

平成22年度 オーラル・コミュニケーションⅠのシラバス

1 科目名, 単位数, 履修学年, 履修区分, 使用する教科書

科目名	OCI	単位数	3	履修学年・区分	第3学年
使用する教科書	REVISED Sailing Oral Communication I				
副教材等					

2 学習目標

今までに学習した単語や文法をもとに、「話す」英語を学習します。さまざまな場面で自分の意思を英語で伝えることができるようになることが目標です。

3 学習方法

英語を話せるようになるためには、難しい単語や文法は必要ありません。その場面に必要な単語と表現を覚えることが大切です。そのためにはOCIの教科書に出てくる単語や表現を、何度も繰り返し声に出し、覚えるまで練習します。

4 学習計画

学期	学習内容 (単元名)	学習事項・学習活動	評価のポイント
第1学期	Warm up1	・自己紹介の会話表現	・自己紹介の方法を学ぶことができたか
	Warm up2	・他者紹介の会話表現	・他者紹介の方法を学ぶことができたか。
	L1 What Day Is Convenient for You?	・予定を述べる会話表現	・自分の予定を話したり、相手の予定を聞く方法を学ぶことができたか。
	L2 How Was Last Sunday?	・週末の出来事について述べる会話表現	・過去の出来事について、質問をしたり答える方法を学ぶことができたか。
第2学期	L3 Could I Have an Extra Blanket? 飛行機内	・飛行機内での会話表現	・飛行機の中で、自分の要求を依頼する表現を覚えることができたか。
	L4 Who's Calling Please?	・電話における会話表現	・電話での応答表現を学ぶことができたか。
	L5 How Can I Get There?	・道案内における会話表現	・人に道を聞く時、聞かれた時の答え方を学ぶことができたか。
	L6 May I Help you?	・買い物における会話表現	・買い物をするための表現を学ぶことができたか。
第3学期	L7 You Look Nice in That Dress!	・パーティにおける会話表現	・相手を褒めるとき、褒められたときの表現方法を学ぶことができたか。
	L8 I'm Not Feeling Well.	・体調について述べる会話表現	・体の名称や症状の表現を使って、自分の体調を表現する方法を学ぶ。
	L9 I Want to Be a Diplomat.	・将来について述べる会話表現	・未来について述べる表現を学ぶことができたか。

5 学習評価

評価の仕方は英語Ⅰ・Ⅱとまったく同様です。OCIでも、最も重視されるのは定期考査の結果です。年に5回実施される定期考査で何点を取ることができたのか。まず、それが大切です。
また、君たちの毎日の学習態度にも注目し、以下の項目を成績評価をする際の重要な資料とします。
★授業に取り組む姿勢
きちんとした態度で話を聞いているか、ノートをしっかり取っているか、活動には積極的に取り組んでいるかなど。
★提出物 きちんと仕上げ、期日までに提出できているか。
◎要するに、「テストの得点+普段の努力」が大切ということです。